

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）：農学部

岩手大学農学部では、所定の課程・学科を卒業し、以下に掲げる学部及び各課程・コース、学科の学位授与の方針に該当する者に学位を授与する。

（知識・理解）

1. 農学や生命科学に関連した幅広い専門的な知識及びその基礎となる豊かな教養を有し、それらを咀嚼して理解している。

（思考・判断）

2. 修得した知識や科学的方法によって、農学や生命科学に関する諸課題について考察し自主的に判断することができる。

（関心・意欲）

3. 農学や生命科学の諸課題と科学的方法について強い関心を有し、責任を持って解決しようとする意欲を持っている。

（態度）

4. 農学や生命科学に関する幅広い専門知識に基づき、責任感と倫理感をもって自律的に行動することができる。

（技能・表現）

5. 農学や生命科学に関する専門知識や科学的方法に基づいた技能を有するとともに、自らの意見や判断を適切に表現することができる。

農学生命課程の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

【生命資源科学コース】

（知識・理解）

1. 生命機能を解明するための広範な知識を有するとともに、有用植物の遺伝育種・機能開発、新規作物の創出、植物ウィルスと昆虫の制御及び機能利用、さらにはそれらの応用開発と持続的農業生産の科学的方法について広く理解している。

（思考・判断）

2. 生命資源に関する知識と理解を基礎に、関連する諸課題に対して多面的に考察し、自分の考えをまとめ、行動することができる。

（関心・意欲）

3. 豊かな課題探求能力と課題解決能力をもって生命資源に関連する諸課題を解決しようとする意欲を持っている。

（態度）

4. 生命資源の創出・発展のニーズに、協調性と倫理性をもって、自律的・継続的に行動することができる。

（技能・表現）

5. 自らの論理的な思考・判断のプロセスや結果を説明するためのプレゼンテーション能力とコミュニケーション能力を修得している。

【生物産業科学コース】

(知識・理解)

1. 食料安定供給と環境負荷低減を両立させる戦略・技術と、農作物の生産環境・保存流通、作業・農業経営を科学的に解明する方法について広く理解している。

(思考・判断)

2. 生物産業に関する知識と理解を基礎に、関連する諸課題に対して多面的に考察し、自分の考えをまとめ、行動することができる。

(関心・意欲)

3. 生物産業について多面的な関心を持ち、技術や経営の革新を通じて諸課題を解決しようとする意欲を持っている。

(態度)

4. 生物産業における技術開発や経営活動において、協調性と倫理性をもって、自律的に行動できる。

(技能・表現)

5. 自らの論理的な思考・判断のプロセスや結果を説明するためのプレゼンテーション能力とコミュニケーション能力を修得している。

応用生物化学課程の学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー)

(知識・理解)

1. 微生物や動植物などの生物資源に関する分子レベルから生態系レベルまでの生命現象や、食品素材の特性を理解するための基礎的な知識を化学的な視点で理解している。

(思考・判断)

2. 生物資源や食品素材に関する知識と理解を基礎に、食糧、環境、健康に関する諸課題や未知事項について、多面的に思考し、自らの考えをまとめることができる。

(関心・意欲)

3. 食糧、環境、健康に関する課題や未知事項に関心を持ち、その解決・解明に意欲的に取り組むことができる。

(態度)

4. 生物資源の有効利用やその応用を通じて、食品産業や医薬品産業を始めとするバイオ関連産業の創出・発展に寄与し、地域や社会に貢献する考え方や行動がとれる。

(技能・表現)

5. 自らの知識と論理的な思考に基づいた判断結果を的確に説明する表現力や、それを実践する技能を修得している。また、専門分野の文献理解や説明表現を行うための基礎的な英語能力を身につけている。

共生環境課程の学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー)

【共生環境学コース】

(知識・理解)

1. 人と自然が創り出し、維持してきた農山漁村の自然と文化についての幅広い教養を持ち、それらの社会、歴史・価値と重要性をよく理解している。
2. 農山漁村の自然生態系や景観、生活文化やライフスタイルを生かしながら、地域の持続可能な発展を図るための知識を持っている。

(思考・判断)

3. 他者に自分の考えを積極的に表現できる。
4. より良い地域社会の創造のために思考し、判断し、提案ができる。

(関心・意欲)

5. 地域課題に深い関心を持ち、その問題解決へ向けての情熱を持っている。
6. 他者とのコミュニケーションを図れる柔軟で前向きな姿勢を持っている。

(態度)

7. 地域社会の伝統や生業を尊重し、農山漁村に居住する自然、人及びそれらを取り巻く環境に対して、適切な深い理解と配慮の心を持つことができる。
8. 地域課題の解決に向けて、多様な主体と協働しながら自ら行動できる。

(技能・表現)

9. 農林漁業の多面的機能の発揮に寄与でき、かつ適切な利用に生かせる技術・能力を持っている。
10. 良好な人間関係、社会を構築するための技術・能力を持っている。

【森林科学コース】

(知識・理解)

1. 数学、自然科学、情報処理に関する基礎的知識を持ち、それらを応用できる。
2. 森林科学の学問内容及び方法を説明できる。

(思考・判断)

3. 森林の多面的機能について、総合的に考えることができる。
4. 与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめることができる。

(関心・意欲)

5. 自国・他国の文化や異なる価値観に関心を持っている。

(態度)

6. 技術者が社会に対して負っている責任を感じる。

(技能・表現)

7. 日本語で論理的に記述し、的確に発表し、討議することができる。
8. 森林科学の技術や情報を利用し、社会の要求を解決するために創造し、表現できる。

【農村環境デザイン学コース】

(知識・理解)

1. 自然科学や情報技術の基礎知識と、地域環境デザイン学の基本・応用分野の知識を身につ

けている。

(思考・判断)

2. 実践現場の問題点と課題を理解し専門知識を総合して、地域基盤と環境づくりの計画・設計の在り方を考察することができる。

(関心・意欲)

3. 地域の生産・生活基盤の充実と環境改善の必要性に関心を持ち、それに寄与できる人材として成長しようとする意欲がある。

(態度)

4. 広い視野を得るための素養を身につけ、技術者としての社会的責任の重さを自覚して、継続的に努力することができる。

(技能・表現)

5. 地域現場の人達とのコミュニケーションを図る能力を高めるとともに、文章や口頭発表による表現力を身につけている。

動物科学課程の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

(知識・理解)

1. 動物生産及び動物科学分野に関する知識を持っている。

(思考・判断)

2. 動物関連産業に関する課題の解決を適切に行うため、動物生産及び動物科学分野に関する知識により考察することができる。

(関心・意欲)

3. 動物関連産業に関する課題に関心を持ち、課題の解決に意欲的に取り組むことができる。

(態度)

4. 動物関連産業に関する課題の解決を客観的に行うため、情報収集及び議論を積極的に行うことができる。

(技能・表現)

5. 動物関連産業に関する課題を解決して論文又は口頭で発表を行うか、修得した動物生産及び動物科学分野の技術を実践することができる。

共同獣医学科の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

(知識・理解)

1. 獣医師としての責務を遂行するために、動物の健康・福祉、公衆衛生などに関する高度な専門知識を修得している。

(思考・判断)

2. 獣医学領域に関わる課題について、生命科学を基礎とした知識と技能を用いて論理的に判断できる。

(関心・意欲)

3. 獣医師として国内での責務を果たすのみならず、国際的視野を有している。
4. 地球規模での感染症対策や畜産物の安全確保等に対して貢献できる知識を修得しており、意欲も有している。

(態度)

5. 幅広い専門知識や技能に基づいた説明ができる。
6. 倫理性も備えた行動規範を身につけており、適切なコミュニケーションができる。

(技能・表現)

7. 高度な専門知識に基づいて修得した獣医学領域で必要な技能を実践できる。
8. 論理性と倫理性を兼ね備えた行動規範を身につけている。